

株式会社やまみ(プライム市場 2820)

2022年6月期通期業績概要及び2023年6月期業績予想

新型コロナウイルス感染症による影響について

新型コロナウイルス感染症による大きな影響は当社では現在発生しておりません。

仕入れ等については、新型コロナウイルス感染症発生前と、変わらない状況であり、製品の供給に必要な物資等は変わらず確保されております。

売上高においても順調な推移であり、2022年6月期通期においても大きな影響はございませんでした。

当社は食のサプライチェーンの一員として、感染対策の徹底を引き続き行い、消費者の皆様へ安心・安全な製品の安定供給に努めて参ります。

○直近の事業環境について

豆腐製造業は、大手小売業の要望に応えられる大規模事業者への集約が加速度的に進行しております。大豆や食用油の価格上昇以外にも、円安、燃料費の値上がりなども加わり、コスト環境は中・小規模事業者には特に厳しい市場環境となっており、同業他社の廃業も増加の一途を辿っております。

そうした環境の中、当社は競争力の高い製品への集約や、著しい低価格製品の単価是正に継続的に取り組んでおります。

富士山麓工場においては、主要商談先である首都圏でのコロナ渦による営業活動の制限等の影響もありますが、取引先様には北海道産大豆を使った新規商品を始め乾燥刻み揚げ、極厚油揚げ等幅広く商談を進めています。小分けタイプの製品を拡販していくことで、最新の製造設備をフル稼働させるべく、商談に取り組んでおります。

富士山麓工場の進捗について

富士山麓工場では、取引先への当社製品の競争力と供給力の高さが少しずつ認知されてきたことにより、カット3P豆腐、厚揚げ等の主力製品の販売が好調となり、2022年6月期通期は、約1,444百万円の売上高（前年同期は820百万円

（注））と624百万円の増加となりました。また、稼働率が向上したことに伴い、前年同期と比較して大幅に製造原価が改善されております。

新工場の富士山麓工場の減価償却費は2022年6月期通期において、578百万円となりました。2023年6月期においては約475百万円の減価償却費を想定しております。

（注）2021年6月期に「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用したと仮定して算定の数値

○業績サマリー（通期 前年同期比・予算比）

単位：百万円

	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期計画	2022年6月期 通期実績	前年同期比 増減率	予算比 増減率
売上高	12,798	13,160	13,811	+7.9%	+4.9%
売上総利益	2,617 富士山麓工場単体：▲548	2,880	2,853 富士山麓工場単体：▲251	+9.0%	-0.9%
営業利益	732 富士山麓工場単体：▲746	1,000	902 富士山麓工場単体：▲520	+23.2%	-9.8%
経常利益	746	1,040	903	+21.0%	-13.2%
当期純利益	511	670	606	+18.7%	-9.6%

（注）2021年6月期に「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用したと仮定して算定の数値

1. 2021年6月期業績概要

（注）対前年同期の増減については、2021年6月期に「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用したと仮定して算定の数値

◎売上高

売上高は、当社主力商圏（中四国・関西地方等）での販売が堅調であったことに加え、関東地方での積極的な営業が成果を上げ富士山麓工場の売上高が伸びたことにより、同期比で+7.9%、1,012百万円の増収となる13,811百万円となりました。

◎売上総利益

売上総利益は、大豆や食用油の高騰、原油の値上がり等、製造原価が増加し計画未達となりましたが、富士山麓工場の稼働が増加したことにより、前年同期比では+9.0%となる2,853百万円となりました。なお、富士山麓工場単体での売上総利益は▲251百万円となっております。

◎営業利益

営業利益は、運賃コスト上昇に伴う荷造運賃の増加（前年同期比+43百万円）があり計画未達となりましたが、前年同期比では+23.2%となる902百万円となりました。

◎経常利益

経常利益は、計画は未達となりましたが、前年同期比では+21.0%となる903百万円となりました。

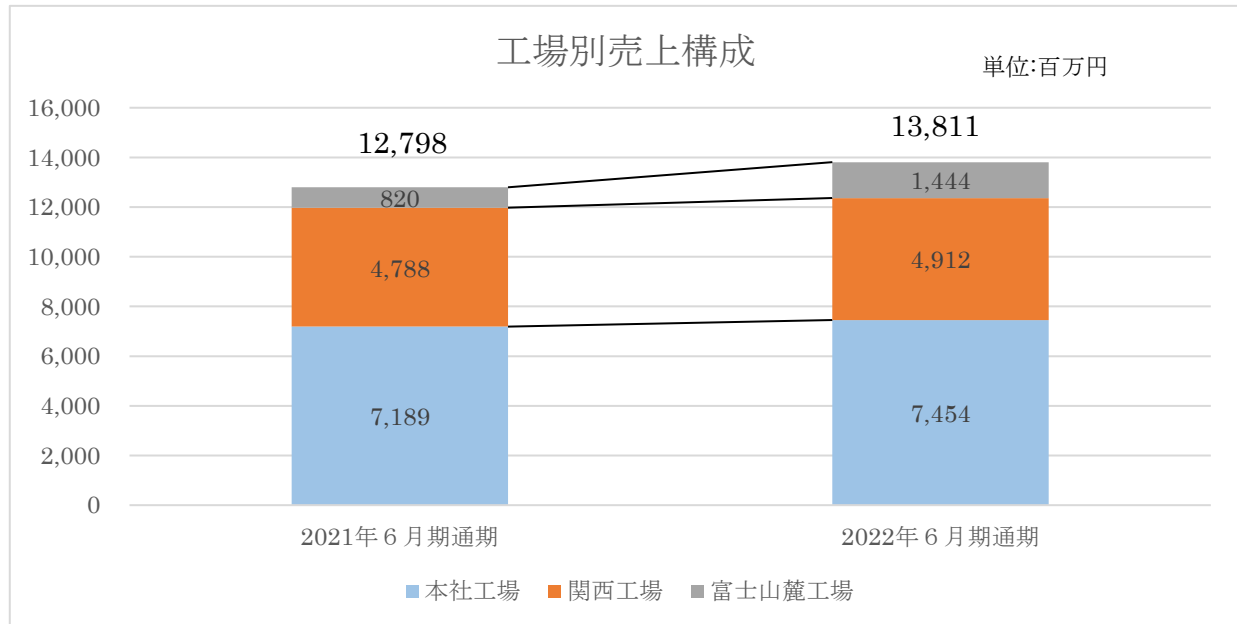
◎当期純利益

当期純利益は、606百万円となりました。

○工場別売上構成について

2022年6月期における当社の工場別売上構成について

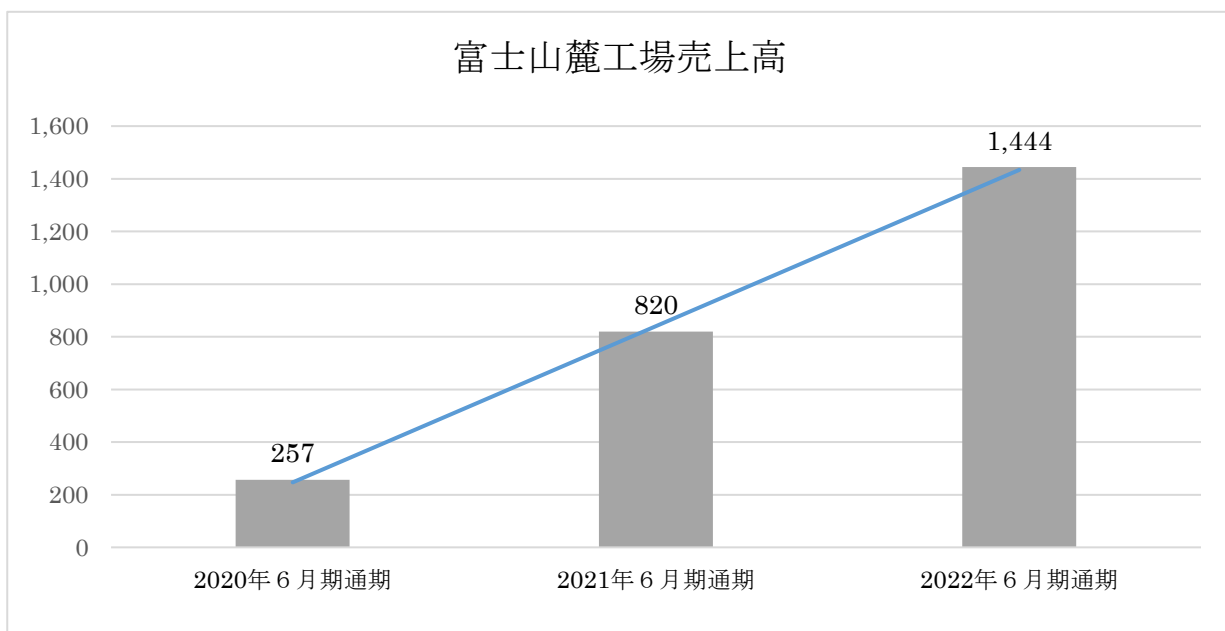
(注)2021年6月期に「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用したと仮定して算定の数値
九州から中国・四国、関西、東海の各地方に加えて、関東地方でも積極的な営業を展開し、全ての工場
で前年同期比で増収となりました。



○富士山麓工場売上高について

(注)2021年6月期に「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用したと仮定して算定の数値

富士山麓工場については新規取引先の増加、付加価値商品の納入等から、2022年6月期通期における売上高は、前年同期比で+76.1%、624百万円の増収となる1,444百万円となりました。



2. 2023年6月期業績予想について

2023年6月期業績予想は以下の通りとしております。

○業績予想サマリー（通期 前年同期比）

単位：百万円

	2022年6月期 通期実績	2023年6月期 業績予想	前年同期比 増減率
売上高	13,811	14,539	+5.3%
売上総利益	2,853	2,548	-10.7%
営業利益	902	580	-35.8%
経常利益	903	590	-34.7%
当期純利益	606	383	-36.8%

【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和50年1月

代表者： 代表取締役社長 山名 徹

資本金： 1,245百万円

事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売

本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛73番地5

事業所 関西工場

滋賀県甲賀市水口町さつきが丘16番地

富士山麓工場

静岡県駿東郡小山町湯船字下原959番16

大阪営業所

大阪府茨木市末広町4-41-202

東京営業所

東京都北区東田端2-7-16 神原ビル2 101号室

従業員数 正社員 265名、パート社員 244名

合計 509名 (2022年6月末現在)

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL：0120-047-803 FAX：0848-86-3676 e-mail：ir@yamami.co.jp

本資料は、2022年6月期通期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2022年8月9日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。